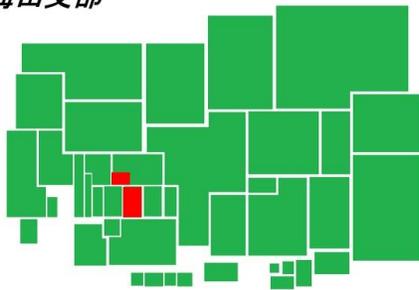


安芸海田支部



安芸海田支部紹介

1. 旧「安芸支部」（会員数：317名）が、平成15年度定時総会に諮り、「支部活動の活性化」と「事務局の業務軽減」を目的として平成16年4月1日付で3分割し、「矢野・坂支部：138名」「安芸海田支部：115名」「瀬野川支部：64名」で発足。
2. 安芸海田支部は、「安芸郡海田町」と隣接する「広島市安芸区船越」に在住する会員(松田 剛支部長以下：83名、4個分会)にて構成。
3. 支部会員現況

	総計	終身会員			年会員			平均年齢
		陸上	海上	航空	陸上	海上	航空	
小計	83	24	1	0	56	1	1	67.9
総計		25			58			

- 年度定時総会と四半期1回の役員会開催
- 月1回「隊友紙」の配布時に「支部便り」発行し、会員の身上等の把握、「本部・県・支部」情報等を提供し会員相互の意思の疎通・確認・徹底に努めている。

安芸郡海田町地域紹介

- 広島県中西部に位置し・人口(3万人有余)・面積(13.79km²) 町木は「クスノキ」、町花は「ひまわり」
- JR山陽本線とJR呉線の分岐駅であり、快速電車の停車駅。将来は広島駅～海田市駅間が高架化される。
- 国道2号線が、西へは日の出町から「広島南バイパス(23.3km)」、東へは南堀川町から「東広島バイパス道路の高架化(9.6km)」と交通に便利。又最近マンション建設が盛んで、良好な住環境等から近隣都市のベッドタウンとして発展している。
- 海田は、江戸時代に「西国街道宿場町」として栄え、「お茶屋・脇本陣、千葉家(宿駅として要職を務めた)住宅」等、「史跡巡りツアー」もできます。また、町木「クスノキ」の「オオクスノキ」（樹高：30m）、町花「ひまわり」の「ひまわり大橋」（町民の憩いの場）も見どころの一つです。
※ツアー等の詳細は海田町HPをご覧ください。



JR海田市駅



東広島バイパス工事



オオクスノキ



ひまわり大橋



旧千葉家住宅

広島市安芸区船越地域紹介

- 人口(1万5千人有余)・面積(3.25km²) 「安芸郡船越町」が1975年3月広島市に編入され、1980年政令指定都市に昇格、「広島市 安芸区船越」となる。安芸区役所、JSW(日本製鋼所)や広島市中央市場東部市場がある。
- 地区内には、「岩滝神社」「境内の桜」特に岩滝山南麓の「新宮古墳」（横穴式石室を持つ円墳：広島市指定史跡）は、6世紀中ごろのもので、「翡翠製勾玉首飾り」が出土 規模・構造などの点からも周辺の中でも傑出している。
- 「祠」(ホコラ) 旧街道沿いの山側に沿って10数箇の祠が点在（旧海岸線跡?）



岩滝神社



新宮古墳



岩滝展望台からの市街地